

地域の方、市の職員、大学生、みんなで塩竈の未来を考えませんか？

トークセッション

塩竈市の観光 を盛り上げる

塩竈と聞いて、何が思いつくでしょうか？お寿司やラーメン、海産物は外せないですね。最近では、「みなと塩竈海保カレー」にも力を入れています。3つのテーマから塩竈観光の現在、そしてこれからをみんなで考えます。いろんなアイデアで塩竈市を盛り上げましょう！たくさんの方のご参加をお待ちしております。

会場

塩竈市杉村惇
美術館 大講堂

入場無料

どなたでも
参加OK

小・中・高・
大学生の参加
大歓迎！

2024.2.4.Sun
13:30～16:00(受付13:15)



【プログラム】

- 開会挨拶
- 講話「地域観光まちづくり論」 尚絅学院大学 田中 重好
- トークセッション 総合テーマ「結ぶ」

発表：尚絅学院大学 学生

- 1) テーマ1「鹽竈神社と門前町を結ぶ」
- 2) テーマ2「飲食と物販を結ぶ」
- 3) テーマ3「市民と観光客を結ぶ」

- 総合討論
- 閉会挨拶



【コメンテーター】

テーマ1 浦霞醸造元 株式会社佐浦 マーケティング本部
企画部長 富谷 圭輔（とみや けいすけ）

テーマ2 協同組合塩釜水産物仲卸市場
専務 大江 玲司（おおえ れいじ）

テーマ3 塩竈市産業建設部商工観光課
課長 横田 陽子（よこた ようこ）

総合討論 ファシリテータ 尚絅学院大学 田中重好

■申し込み方法

本学ホームページの申し込みページ又は電話にてお申し込みいただけます。



<https://forms.gle/dpa2YWJ21TPwioFg6>



022-381-3501

尚絅学院大学生3グループによる 塩竈市観光のこれからを考える発表

塩竈市教育委員会と尚絅学院大学とは、2021年に包括連携協定を締結し、学校教育・学術の進行及び地域社会の発展と人材の育成を目的としてさまざまな形で連携を始めております。

連携事業の一環として、昨年度より前期授業「地域観光論」において塩竈市について学び、後期授業「観光まちづくり演習」においては、塩竈市の観光や産業について調査研究をしてまいりました。

塩釜市の地域と観光について、1年間勉強してきた学生がその成果を発表し、実際に観光に携わる方々や市民の皆様と意見を交わし、これからの塩竈市の在り方についてみなさんと考えたいと思います。

テーマ1 「鹽竈神社と門前町を結ぶ」



尚絅学院大学 塩竈歴史探究チーム

「塩」を手掛かりに鹽竈神社と門前町を結び、観光客の回遊性を高めることを提案いたします。



テーマ2 「飲食と物販を結ぶ」



尚絅学院大学 塩竈市場探究チーム

市場の名物「海鮮丼」を軸として、塩竈市民と観光客を結ぶという観点から観光を探ります。



テーマ3 「市民と観光客を結ぶ」



尚絅学院大学 塩竈行政探究チーム

市民が塩竈の観光資源のすばらしさを再確認し、行政の支援、バックアップのもと、資源と観光を市民自らが鍛えなおしていくための提案です。



<総合ファシリテータ 紹介>

■氏名
田中 重好（たなか しげよし）

■所属
尚絅学院大学
社会部門 特任教授

■略歴
1974年 慶應義塾大学法学部政治学科卒
1982年 同大学院法学研究科博士課程単位取得退学
1982年 弘前大学人文学部講師、85年助教授、93年教授
2001年 名古屋大学環境学研究科教授。17年、名誉教授
2019年 尚絅学院大学教授を経て、20年より現職

■主な研究
社会学(都市社会学、災害社会学)
コミュニティ、共同性、公共性、災害、生産と構築



塩竈を心から愛する3人のコメンテーターが テーマごとに学生とトークセッション



テーマ1 「鹽竈神社と門前町を結ぶ」

浦霞醸造元 株式会社佐浦 富谷 圭輔

株式会社佐浦 マーケティング本部 企画部長。塩竈観光振興ビジョン策定委員やみやぎ観光振興会議仙台圏会議委員などを歴任、塩竈市観光物産協会理事。

テーマ2 「飲食と物販を結ぶ」

塩釜水産物仲卸市場 大江 玲司

塩釜水産物仲卸市場 専務。広告カメラマンとして活動する最中、東日本大震災を機に市場の復興事業に携わりPR事業を推進。現在は市場存続に向けたプロジェクトを展開中。



テーマ3 「市民と観光客を結ぶ」

塩竈市 商工観光課 横田 陽子

塩竈市産業建設部商工観光課 課長。観光振興のほか、商工・港湾振興など地域経済に関する業務を担当。